

秋川 千足ボルダー

令和2年2月26日 RCT/K

このボルダー群の存在は大分昔から知っていたが、以前確認した時は苔が多く汚れた感じで、下地も荒れていてあまり面白そうなボルダーではなかった。しかし今年の晩秋の頃、再度確認してみると、台風19号の土石流で洗われ下地も良くなり、さらに新たに面白そうなボルダーも出現して、なかなか魅力的なボルダー群に変身していた。

その後、下地などの整備に行った際に、ちょっとしたことで、またまたギックリ腰を再発してしまい、暫く行く機会を失っていたが、今年に入り、大分秋川の水嵩も下がったためトライしに行ってみた。

岩質はチャートで、大小様々なボルダーが10個ほどあり、河原も明るく開放的で、下地もまずまず良い。1日十分に楽しめるが、増水時は取付きが水没しそうな課題もあるため、秋から春の渇水期に訪れた方が良いと思われる。

アクセスは北秋川の大岳山の登山口となる千足地区を目指して行く。駐車については、東屋商店向かいの有料駐車場(看板あり。500円から1000円に訂正? 森田さんに支払い)を利用すると近いが、マットを背負っての徒歩が気にならないければ、それより手前の檜原小近くにある道路横の大きな駐車スペースに停めても良い。私は道路工事用車両で駐車場が使えなかったため、そのスペースに駐車し、薄いマットだけを持って行ってトライした。

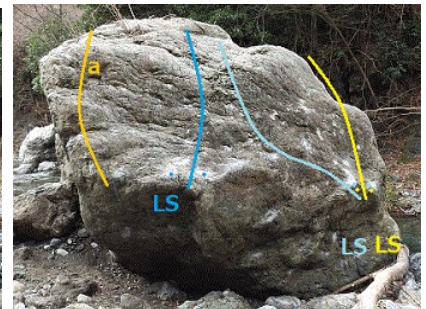
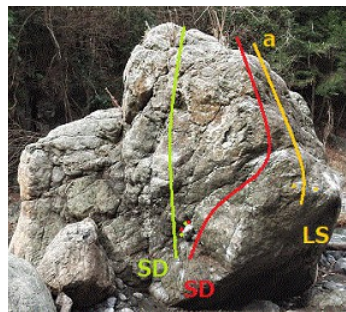
アプローチは良く、コンクリートの階段が上流側と下流側にあり、駐車位置などを考慮すると、下流側からの方が便利である。



《課題紹介》

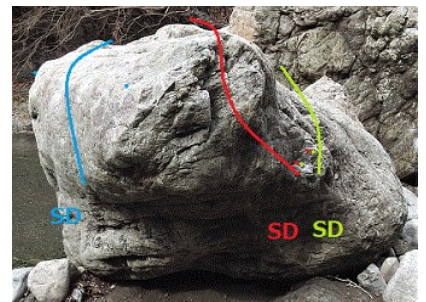
●A 岩

一番上流にあるちょっと大きめの岩。ムーヴ的には赤と水色ラインが面白いが、オレンジと青ラインのSDが登れば良い課題になりそうである。



●B 岩

A 岩の直ぐ下流側にあるハングした小さな岩。もう少し大きければ、形状的にも面白い課題ができそうなのだが残念である。



●C岩

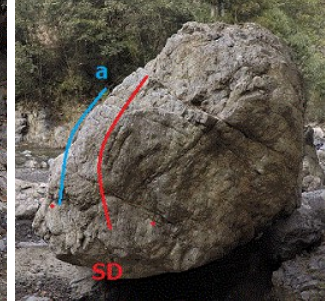
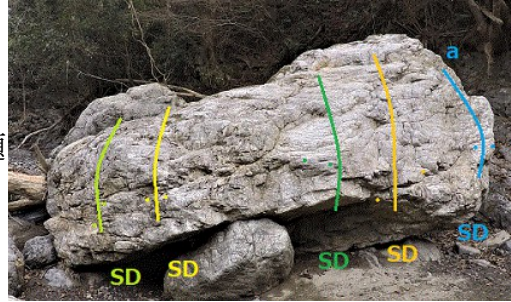
B岩の下流側にある太い流木が挟まっている岩。
課題は流木が邪魔なことで、下地が良くないことで、左側に1本のみである。



●D岩

トポ左:下流側 右:民家側
道路側にある背の低い下がハン
グした岩。横に長い岩で、SD課題
が6本程設定されている。

赤ラインは、左手はカンテ使用
可だが、身体はカンテより右側。

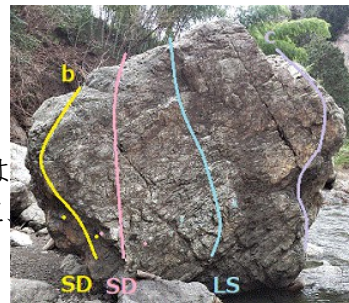
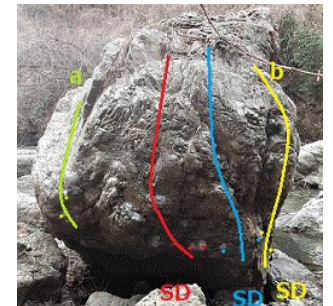
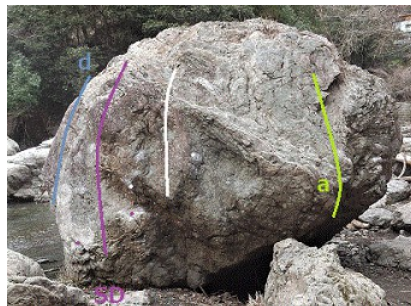


●E岩

トポ上左:下流側 上右:民家側
下左:上流側 下右:川側

このエリアで一番大きな岩。川側は一
時砂地が少し現れたが、その後の増水
で水没してしまったので石を置いてトライ
した。また増水すると石が流され取り付き
不可能となるかもしれない。川側と上流
側の右側は落ちると川の中なので、状態が
悪い時は取り付かないほうが良い。

ムーブ的に面白いのは赤ラインと紫ライン
ぐらいだが、高さがあるので、課題によっては
緊張感がある。クラッシュパッドを敷いた上に
スポッターがいると安心である。

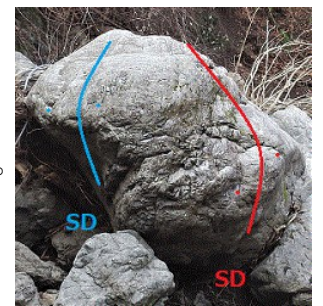


●F岩

E岩の民家側にある、小さなハングした岩。

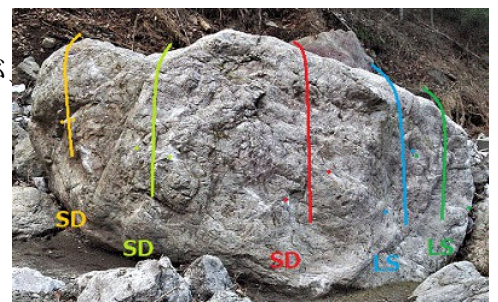
青ラインは下に岩があるので注意。

赤ラインは下地がジメジメしてあまり良くないが、課題的には面白い。



●G岩

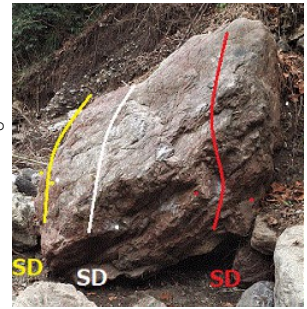
横に長いスラブ状の岩。全く対象にならないように見えたが
SDトライをしてみると、意外と楽しめた。



●H岩

赤いチャートの岩。

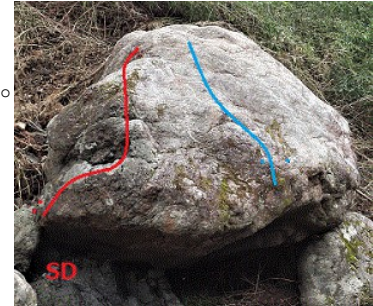
左の2本のラインのスタートが厳しいが、赤ラインがムーヴ的には面白い。



●I岩

下がハングしたちょっと大きな岩。大きな岩だが課題は2本のみ。

青ラインは上部にあまり良いホールドがなく、ガバでマントリングする。



●J岩

トポ左: 上流側
右: 下流側

下流側のアプローチを下った所にある小さな岩。

上下流ともに、青と赤課題の左側のフェイスの

SDは未解決。



●K岩

トポ左: 上流側
右: 下流側

I岩の下流側にある背の低い硬砂岩のような岩。易しい課題が何本かある。

